

報告者：幹事 渋谷智之

大曲中央ロータリークラブ

2023-2024 年度 淡路徹ガバナー公式訪問レポート

日 時：令和 5 年 9 月 13 日（水）11:30～13:30

会 場：大仙市 グランドパレス川端

訪問者：淡路徹ガバナー・小池澄夫ガバナー補佐

面 談：11:30～ 富樫龍紀会長・渋谷智之幹事

内 容：淡路ガバナーより地区の取り組みを説明

- ・これまでの地区協議会、会議を「ラーニングファシリテーターセミナー」とする。
- ・7月の秋田豪雨災害の災害復旧支援のため7月24日に秋田県社会福祉協議会へ100万円の寄付を行った。県内7ヶ所の福祉協議会へ渡していただいた。  
42クラブ中36クラブより寄付があった。  
8月4日に全国33地区ガバナー宛てに2023-2024ガバナー会議長名で支援要請を依頼した。8地区からの支援を受けた。各クラブを拠点にして被災者へ支援している。該当クラブは20クラブある。
- ・10月24日世界ポリオデーでどんな取り組みができるか
- ・事前アンケートで米山奨学生の世話クラブ受入が財政事情、会員の高齢化等の理由で難しいとあったが世話クラブの役割を理解すれば可能だということがわかる。補助金もあるし、カウンセラー1名いれば大丈夫なので難しく考えずにもう少し気楽に検討してほしい。

例 会：昼食後13:00～ 淡路ガバナーの講話

- ・「国際協議会」のお話：世界520地区のガバナーが参集。RIゴードン会長のスピーチ紹介（VTR）テーマ「世界に希望を生み出そう」の発表。「継続と変化」変化に対して前向きに「平和で希望のある世界」を力説。
- ・RI会長の「六つの強調事項」解説：1. ローターアクトとの協力 2. 女兒エンパワーメント 3. DEI 4. ポリオ根絶 5. 行動計画の実践 6. メタルヘルス
- ・秋田大雨災害への対応：災害状況の確認のため、延べ10日間現地視察、8月末までに全国33地区のガバナーに支援をお願いした。
- ・地区方針と地区スローガン【ひとり一人の奉仕が光をともし、みんなの明かりに】について
- ・クラブへのご助言：
  - 米山記念奨学生の世話クラブには財団から支援金が出る。気軽に取り組んでほしい。
  - 会員拡大については事業所だけでなく組合組織にも声掛けしてみたらどうだろうか。

以上

※ガバナー様から今後のクラブ活動に活かせる貴重なご教示をいただき、ありがとうございました。

